

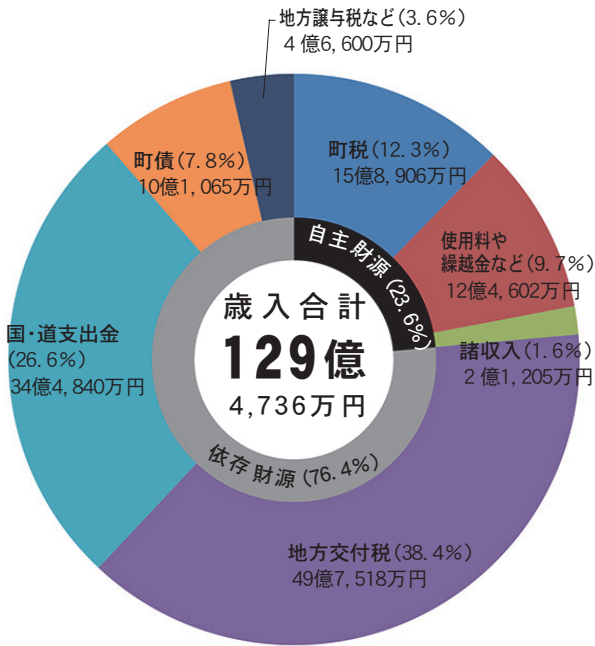
決算報告

11月10日～12日に開催された町議会において、令和2年度の決算が認定されました。日本経済は新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、大幅な下押し状態が続いており、感染者数の増減が社会経済活動にも大きく影響している状況です。当町の財政運営としては、財政の健全化の確保に留意し、国道の補助金などを有効活用した予算の執行に努めました。

※端数処理・計算を万単位で行っているため、決算説明書と一致しない場合があります。

一般会計歳入

一般会計129億4,736万円(前年比24億1,225万円増)
 自主財源比率23.6%(前年比3.2ポイント減)



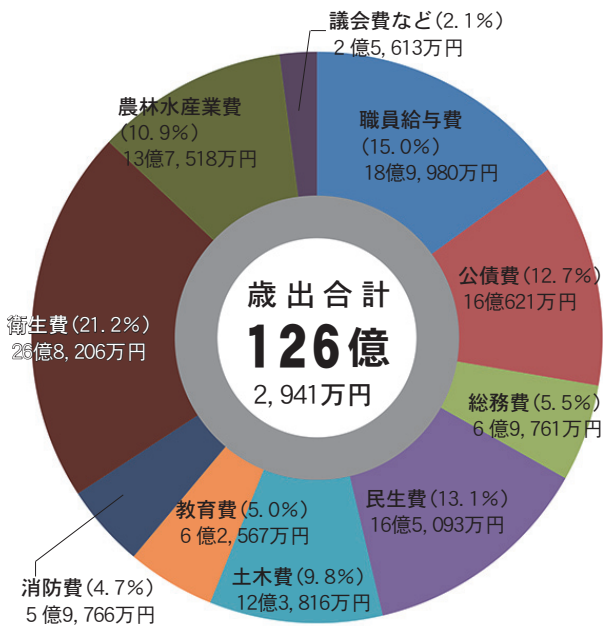
町の一般会計の歳入は129億4,736万円、特別定額給付金事業による国庫支出金の増等により、前年比24億1,225万円の増となりました。

また、町税などの自主財源比率は、23.6%で前年の26.8%から3.2ポイント減少し、町税や使用料、手数料等による実際の収入額は、21億7,106万円の前年から3,625万円減少しています。

依存財源の中で最も多い割合を占めているのが地方交付税(49億7,518万円)で、歳入額の38.4%を占めています。

一般会計歳出

一般会計126億2,941万円(前年比24億1,401万円増)
 衛生費が26億8,206万円と歳出の21.2%を占める



一般会計の歳出総額は126億2,941万円でした。目的別に見ると、衛生費が26億8,206万円(21.2%)で最も多く、続いて職員給与費が18億9,980万円(15.0%)、民生費が16億5,093万円(13.1%)、借金返済のための公債費が16億621万円(12.7%)で、この4項目で歳出額の62.0%を占めています。

令和2年度の主な事業は、特別定額給付金事業で11億7,570万円、静内対空射撃場周辺漁業用施設(水産物加工施設)設置助成事業で11億3,622万円となっています。

区 分	令和2年度決算額	令和元年度決算額	前年比
職員給与費	18億9,980万円	15億5,694万円	22.0%
公債費	16億621万円	15億1,438万円	6.1%
総務費	6億9,761万円	6億6,188万円	5.4%
民生費	16億5,093万円	18億8,953万円	▲12.6%
土木費	12億3,816万円	11億8,469万円	4.5%
教育費	6億2,567万円	6億2,436万円	0.2%
消防費	5億9,766万円	5億8,568万円	2.0%
衛生費	26億8,206万円	10億2,018万円	162.9%
農林水産業費	13億7,518万円	5億671万円	171.4%
議会費など	2億5,613万円	6億7,105万円	▲61.8%
合 計	126億2,941万円	102億1,540万円	23.6%

特別会計

特別会計の総支出は33億1,578万円
前年比5,733万円(1.8%)の増

特定の事業を行うために一般会計と区分して設置されているすべての特別会計で黒字となりました。

会計名	歳入	歳出	差引残額	前年比
国民健康保険	14億3,412万円	14億3,015万円	397万円	▲0.9%
後期高齢者医療	1億9,736万円	1億9,691万円	45万円	9.3%
日高国民健康保険診療所	2億5,293万円	2億4,811万円	482万円	25.1%
富川国民健康保険診療所	1億4,142万円	1億3,966万円	176万円	▲0.5%
介護保険	13億3,770万円	13億95万円	3,675万円	▲0.4%
合計	33億6,353万円	33億1,578万円	4,775万円	1.8%

企業会計

収益的収支において、簡易水道事業92万円、下水道事業2,119万円、水道事業4,992万円の黒字、国民健康保険病院事業4,369万円の赤字決算

会計名	損益勘定			未処分利益剰余金 (繰越欠損金)	利益剰余金 (未処理欠損金)
	収入	支出	差引		
簡易水道事業	6,759万円	6,667万円	92万円	92万円	10万円
下水道事業	5億2,488万円	5億3,69万円	2,119万円	2,119万円	1,097万円
水道事業	3億3,545万円	2億8,553万円	4,992万円	4,992万円	2億5,626万円
国民健康保険病院事業	14億8,007万円	15億2,376万円	▲4,369万円	▲4,369万円	▲2億7,394万円

※企業会計は税抜き表示になっています。

地方債

借金残高は191億1,790万円(前年比9億3,898万円減)
町民一人あたりの借金残高は171万円(前年比5万円減)

令和2年度末の一般会計の地方債残高は、前年比5億3,494万円減の138億1,938万円となりました。地方債返済額(一時借入利子を除く)は前年比9,143万円増の16億568万円となり、決算額の12.7%を占めています。

会計区分	地方債残高
一般	138億1,938万円
日高国民健康保険診療所	5億860万円
富川国民健康保険診療所	4,300万円
簡易水道	2億9,228万円
下水道	19億8,532万円
水道事業	10億8,219万円
国民健康保険病院事業	13億8,713万円
合計	191億1,790万円

